

地方税研修（家屋）実施要領

1 目的

固定資産税（家屋担当）に関する知識を修得し、評価事務に精通させ、具体的事例の研究を通じて関係法規を解釈し、職務に適用する応用能力の向上を図ります。

2 対象者及び定員

固定資産税事務家屋担当職員 40名
ただし、経験年数1年未満の職員を除きます。

3 実施期日

第1日目 令和5年8月3日（木）
第2日目 令和5年8月4日（金）

4 研修内容及び時間

別紙日程表のとおり

5 会場

愛知県自治研修所 7階 大教室
名古屋市中区丸の内二丁目5番10号 電話（052）223-3905

6 研修受講申込

「受講者情報」欄に、「固定資産税家屋担当〇年目」と入力してください。
（例）「固定資産税家屋担当3年目」

7 研修方法

講義、事例研究

8 研究事例調査票の提出

受講者は、「地方税研修（家屋）研究事例調査票」をダウンロードの上、固定資産税事務に関する課題（質問事項、研究事例で取り上げてほしい事柄等）があれば、6月15日（木）までに研修センターに提出してください。講義や事例研究で扱うテーマを選定する際の参考にします。取り上げられない場合もありますので御了承ください。

9 その他

- ・研修期間中は、所属団体で使用している名札を着用してください。
- ・本研修はグループワークを実施しますので、ご了承ください。

10 新型コロナウイルス感染症の感染対策について

- ・研修当日は、自宅で必ず検温していただき、発熱や体調不良がある場合は、無理をせず欠席（早退）してください。
- ・研修中はマスクの着用や手洗い・消毒を推奨しています。様々な職場の職員が多数集まる中で、長時間にわたる研修、グループワークに安心して参加していただくため、御協力をお願いします。